

季節の生き物

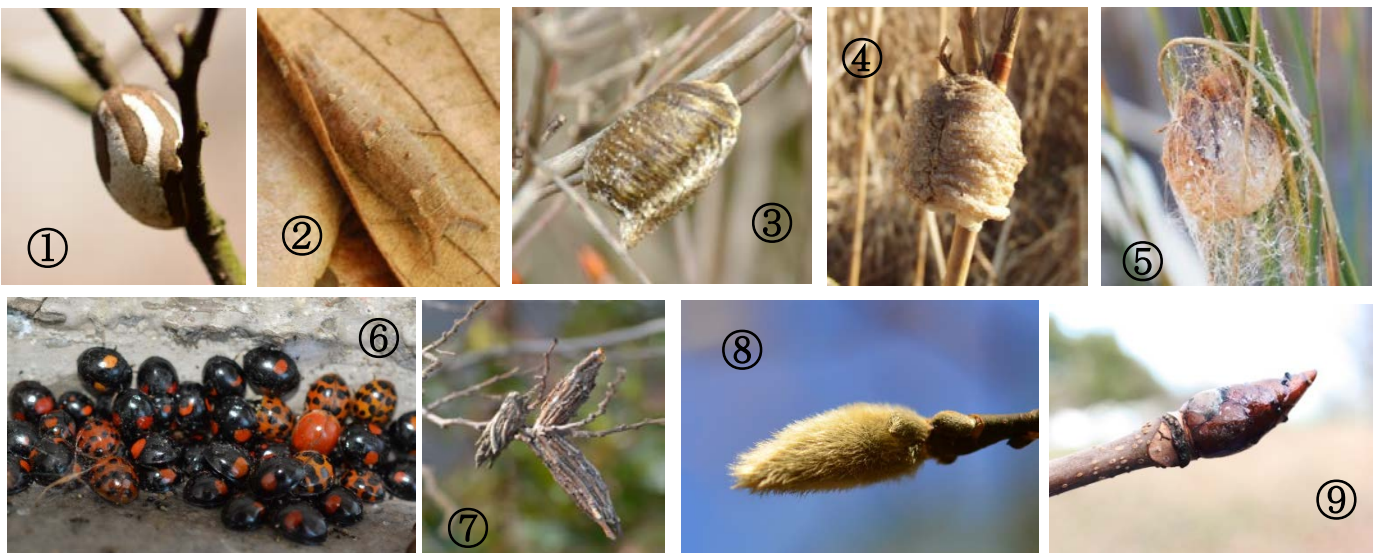
冬を探そう！

あけましておめでとうございます。学習センターも今年で早 20 周年を迎えます。今年も多くの方に楽しんでいただけるよう、職員一同楽しい展示、楽しい講座を心がけて参ります。本年もどうぞよろしく願いいたします。

さて、毎日寒い日が続いていますね。センター周辺は市街地よりもかなり寒く感じます。そのせいか冬は来館者も少なめ…（涙）。でも冬だって観るものはいっぱい！お勧めは冬越し中の生きもの観察です。人間は寒ければ厚着をしたり、暖房をつけたりと道具を使えますが、自然界の生きものは自分の力だけで寒い冬を乗り切らなければなりません。その知恵や工夫を知ることは、同じ生きものとしてとても興味深いことです。

たとえば、トチノキの冬芽は触るとベトベトしています。なぜだと思いませんか？それは外側をベトベトした樹脂で覆うことで冬の寒さや乾燥、さらには虫からも大事な芽を守っているからだと考えられています。すごいですね。

下はセンター周辺で撮影した冬越し中の生きものです。皆さんもぜひ冬を探しに来てくださいね (T)。



- | | |
|----------------|---------------|
| ① イラガのマユ（幼虫） | ⑥ ナミテントウの集団越冬 |
| ② ゴマダラチョウの幼虫 | ⑦ チャミノガ（幼虫） |
| ③ ハラビロカマキリの卵のう | ⑧ コブシの冬芽 |
| ④ オオカマキリの卵のう | ⑨ トチノキの冬芽 |
| ⑤ ナガコガネグモの卵のう | |

講座案内

(2月) ※冬の講座は防寒対策を万全にしてください

2月12日(日) ※雨天実施

「彩湖周辺の野鳥観察：晩冬」

今年度最後の野鳥観察会です。北へ戻る準備を始めた冬鳥たちを観察する最後のチャンスです。水辺で水鳥のオスの求愛行動が観察できるかもしれません。どなたでもお申込みいただける観察会です。ご参加をお待ちしております。

- 対象：誰でも（小学2年生以下は保護者同伴）
定員 20名
- 時間：10:00～12:00
- 参加費：100円（保険代）
- 持ち物：双眼鏡（貸出可）



2月19日(日) ※雨天実施

「竹をつかったものづくり」

道満でとれた竹で竹細工に挑戦しましょう！
道具の使い方を練習しながら、思い思いの作品を作ります。コップ、貯金箱、おもちゃなど、1本の竹からいろいろな作品が作れますよ。

- 対象：小学生以上の親子 定員20名
- 時間：10:00～12:00
- 参加費：100円（保険代）
- 持ち物：軍手、作品を持ち帰る袋



★**申込方法**：彩湖自然学習センターへ電話にてお申込みください。各講座は定員になり次第、受付を終了させていただきます。なお、申込みは講座の1か月前の10時から受け付けています。

★初めて来館される方は事前に当センターの場所の確認をお願いします。

※TEL:048-422-9991 ※問い合わせ・受付時間 10:00～16:30

※詳しくは彩湖自然学習センターホームページ

(<http://www.city.toda.saitama.jp/site/saiko/>)をご覧ください。